

令和7年 大山崎町議会 第3回定例会

一般質問通告書

1. 井上 博明
2. 波多野 庇砂
3. 西田 光宏
4. 山中 一成
5. 島 一嘉
6. 北村 吉史
7. 朝子 直美
8. 堀内 古比呂
9. 徳本 修司
10. 辻 真理子
11. 井上 治夫

令和7年大山崎町議会第3回定例会一般質問（①-1/1）

質 問 者	井 上 博 明（是々非々の会）
質 問 事 項	答弁を求める者
1. 事務誤りの多発について 歳入の根幹となる住民税、固定資産税・都市計画税の課税誤りが本年度多発した。再発防止のために実施した施策は何かを問う 2. 財政について 令和6年度決算において実質単年度収支が8,377万5千円の赤字となった。今後の財政運営について問う	町長 町長

令和7年大山崎町議会第3回定例会一般質問（②-1/7）

質 問 者	波 多 野 庇 砂 （ の ゑ み ）
質 問 事 項	答弁を求める者
この場では前川光共産与党町政を単に「前川光共産」と略します。 1. 神社仏閣の被災について 小倉神社境内に8月10日夜、倒木が相次ぎ拝殿等屋根の一部が壊れる被害が生じた。大山崎町として対応の内容を問う。 2. みやび住戸通学路について 神社様のご厚意により制限はない。去る8月1日雑草の苦情を教育長に伝える。その後8月18日にチェックするも未処理であった。子供達は学童等々夏休みも夕刻も通るわけで、町政の体たらく。答弁を求める。 3. 公園について （1）マムシ・やまかかし毒蛇は逃げず攻撃的である。公園の雑草の中にも隠れている。当町は実に多い。注意勧告を。答弁を求める。 （2）特に公園の雑草による毒蛇事故はあり得ないはず。8月18日の議運の後見廻る。結果相変わらず問題公園がある。答弁を求める。 （3）公園こそは万一の避難空間。雑草では入れない。毎年指摘でも解決出来ない。前川光共産町長の実態。引退せよの声、多い今日この頃。答弁を求める。 （4）前川光共産公園には、雑草と種草(木)が成長で、証拠の根っこを今質問者席に置き示した。根は深く地中深く。どう処理するのか、答弁を求める。	町長 町長 町長

令和7年大山崎町議会第3回定例会一般質問（②-2/7）

質 問 者	波 多 野 庇 砂 （ の ゑ み ）
質 問 事 項	答弁を求める者
（５）鳥居前みやび頂上部の第６公園のロマンス席は、雑草に隠れ入れば全身タネが付着。マムシの隠れ狩り場。どうする、答弁を求める。 （注）みやび第６、８月初旬雑草処理確認ＶＳしかし１カ月後にジャングルとなる。根本対応が何故出来ないのか。 （６）金蔵北８０戸・佃公園・茶屋前５０戸・西法寺公園・下植野寺門公園・みやび第６雑草。どうする答弁を求める。 （７）鳥居前第３並びに第２公園について、年中すっきり管理されている。理由を問う。 （８）そもそも年間約３，５７０万円の予算を使いながら、この実態の前川光共産現職、現場体験せずが原因。従って鳥居前みやび第６の公園サポーターを求める。答弁を。 （９）西法寺運動公園グラウンドに豪雨の中、人・車の侵入となる避難スペースの更なる拡幅として、中の池に高さ数１０ｍの壁の工事代〇億円となる推定を選挙ＰＲとして述べたが、雨で即ぬかるむ避難スペースあり得ず。手洗いも無し。某住民さんの弁。変な人と感想。答弁を求める。 ４．浸水・防災対応について 【指摘】当町内への浸水とする狼は、Ｒ１７１（海拔・１７、４ｍ）が約６００ｍ区間から越水で想定となる。尚、堤防海拔より１ｍ低い （１）異論を問う。	町長

令和7年大山崎町議会第3回定例会一般質問（②-3/7）

質 問 者	波 多 野 庇 砂 （ の ゑ み ）
質 問 事 項	答弁を求める者
【説明】 R 1 7 1 島本町・水無瀬川橋上を起点として北へ200m、信号ト型交差点から北へ約80mから大山崎町となる。更に北へ約300mが海拔17、4mが桂川の堤防の始まりであるから浸水が始まる。 (2) 正確な桂川沿いの堤防部分の全寸法を問う。 (3) 高さ1mとなる土嚢の必要数量を問う。 (4) 1袋土嚢袋セットの各寸法を問う。A縦 B横 C高さ (5) 対応する全必要数量を問う。 (6) 土嚢の管理場所を問う。 (7) 当町の土嚢管理責任部署は総務か建設か。 (8) 土嚢土入りワンセットのコストを問う、 (9) 水災時の土嚢作業指揮は誰か。 (10) 作業員は豪雨の中、雷の中、どうするのか。 (11) 前川光共産は、想定外として言い訳とするのか。答弁を。 (12) R 1 7 1 沿い桂川堤防から北上で小泉川の南側堤防～JR線迄の全区間の寸法を問う。 (13) 該当堤防に高さ50cm高の土嚢の必要数量を問う。 (14) 起点をJR線堤防から小泉川北の起点として桂川の堤防～小泉川堤防の全区間をR 1 7 1 の西迄として、その全区間寸法を問う。該当地堤防に50cm高となる土嚢袋の必要数量を問う。 (15) R 1 7 1 海拔17、4mにプラス50cm厚い浸水は、充分想定すべきであるから、浸水は北へとR 1 7 1 鏡田信号海拔10、6	

令和 7 年大山崎町議会第 3 回定例会一般質問 (②-4/7)

質 問 者	波 多 野 庇 砂 (の ん ゐ)
質 問 事 項	答弁を求める者
mへと約 7 m 8 0 の落差を急流侵入となる。認識の有無を問う。 (16) 当然左右の低地へとこぼれながら浸水で多くがポンプ場へと向かうが、同じレベルの西高田方向へ流れ、ポンプ場が 3 基とも手一杯であれば、当町内水の浸水へとなるが、想定を問う。 (17) ここでの設問は、既に R 1 7 1 の路面からの越水であるので、ポンプ場で仮に排出で又戻る形である。従って空回りと同じ形とは、つまり現状 3 基のポンプでカバーの可否を問う。 能力不足ではないのか、答弁を求める。 (18) 6 月議会答弁でポンプサージタンクの天井吹き抜け部分を海拔 1 8、4 mとした。堤防と同じである。海拔 1 8、4 mが堤防からの越水の始まりで、ポンプ場も空回りの実態となる。異論あるか問う。 (19) しかし既に前述のとおり、R 1 7 1 から海拔 1 7、4 m + 5 0 cm = 1 7、9 m該当地町内は浸水済み。④仮に中央公民館の浸水はこの時点で海拔 1 3、7 m + 4、2 mである。異論あるか問う。 (20) 大きな地図で冷静に見れば、全 3 川が大山崎町鏡田に直角に攻撃の形であり、国の対策は堤防を伸ばした。それでも島本町の東から一体化で八幡市堤防まで約千メートル。尚、当町も堤防から西国街道間約千メートル。「最大地点」である。 つまり約半分で分け合う形であり、河川からの侵入は早い。ズバリ前川光共産の避難は大河の中に避難に等しい。海拔 1 3、7	

令和7年大山崎町議会第3回定例会一般質問（②-5/7）

質 問 者	波 多 野 庇 砂 （ の ん ゐ ）
質 問 事 項	答弁を求める者
mの複合施設の2階に620人+3階に福祉避難所を設置で320人、合計940人の避難は、2階床に4、2mの浸水は、答弁で桂川堤防18、4m+浸水高40cmとすれば、18、8mの高さ浸水となる。※地面から。 【結論】2階GLから5、1mの高さまで浸水する。なので昭和48年頃看板3、14mの浸水は根拠不正確は誰にも分かる。 【結論】下水も混じる浸水地への大量避難は、万一の救急に遅れ兼ねず次の選挙、一大争点となる。答弁を求める。 (21) ハザードマップ水引完了予想について。 降雨終わるもパンパン琵琶湖ダムも放流する。仮に当町に万一の浸水ともなれば、堤防の樋門ゲートを開き、サージタンクからの自然流下が望ましい。何故なら各ポンプ大丈夫？の問題もある。 答弁を求める。 (22) テレビ画像に突然横浜の交差点5～6ヶ所から丸い球の鉄蓋が舞い上がり、太い水柱2階高へと、解説ではしっかり固定ではねたと。更に強くすると地下で管が破損で土ごと消える埼玉事案があった。当町ではどうするのか。 (23) 鏡田信号交差点から道路下に下水管を通していている。管を集合させる鏡田となる。この地に圧力を抜く形の有無を問う。 (24) 鏡田南公園は水路沿いが約30mあり、ここから南へ五井川と合流する間の約300mの水路幅を少しでも広くしなければ、鏡田の方々には将来又水災となり兼ねず。⑨尚、この地で圧力を抜	

令和7年大山崎町議会第3回定例会一般質問（②-6/7）

質 問 者	波 多 野 庇 砂 （ の ゑ み ）
質 問 事 項	答弁を求める者
くスペースをタダ同様に放棄した。直ちに買戻しを求めるとして問う。 (25) 桂川からR 1 7 1 路面から茶色の浸水が各戸に侵略浸水して来る。浸水高で風呂シャワー排水穴へと。トイレ便器へと。洗濯排水穴へと。洗面キッチン流しの排水穴へと。下水道はパンパンになり再度地上へと。こうしたサイクルを経て浸水高へと。どうにもならない状況は考えたく無いが、現実かもの想定が必要です。前川光共産町長は何ができるのか、問う。 (26) 仮に桂川の水位低下でようやく域内の道路面が通行可となり、水洗いだけで住めるのか？について。大変です。徹底的洗いと内装リフォーム・消毒。つまりぎゅうぎゅうの前川光共産避難所で対応となる。中長期の想定となる。見解を問う。 (27) 前川光共産町長は、中の池丸ごと鑑定で、評価無いので沿う遊園公園を売るとしたについて。 真実のお話であるについて。「もしもし前川光本家の姉です。突然で『どうしはりましたか？』で全町民の中の池売ったんか？」大山崎町にはテント・仮設避難スペースがゼロ ない旨複数数回口実された訳です。当方から「お姉さんは現職の後援会長 身内でしょ」確かに皆怒ってますよねとした。 前川光共産町長答弁できるか？答弁を。 (28) 尚、西法寺公園グラウンドでは、雨で地面はぬかるみ人も車も入れませんよね。尚、浸水エリアでは、地面丸々しっかり乾燥で	

令和7年大山崎町議会第3回定例会一般質問（②-7/7）

質 問 者	波 多 野 庇 砂 （ の ゑ み ）
質 問 事 項	答弁を求める者
臭いが無くならないと、避難テントも仮設も？尚、家屋内浸水で特にキッチン設備使えるのでしょうか？電気類は全て浸水で危ない。車は浸水で全域アウト、何故？あの時に？一杯積んで円団へと避難しなかったのかと後悔は手遅れです。前川光共産町長、町民さんを何処に連れていくのか？答弁を。 5. 大山崎町営の避難所について 水災時対応の避難所 （1）名称を問う。 （2）対応スペースの階高を問う。 （3）係る全体の延べ面積の内の有効面積を問う。 （4）複合施設の2階部分 別に3階部分の定員数を問う。 （5）一人当たりの専用スペース面積。国が示す基準を問う。 （6）国が示すトイレ基準並びに比較。該当地の実数を問う。 （7）複合施設の2階フロアの表面の地上高を問う。	町長

令和7年大山崎町議会第3回定例会一般質問（③-1/1）

質 問 者	西 田 光 宏（大山崎クラブ）
質 問 事 項	答弁を求める者
1. 安心・安全な町づくりについて （1）通学路における危険箇所の点検状況と改善に向けた取り組みについての具体的な内容と対策を問う。 （2）高齢者や歩行者に配慮した道路整備や交通安全対策の進め方について問う。 （3）警察や地域住民との連携による交通安全対策について、更なる協力体制を組むための具体的な対策をどのように講じる考えか問う。 2. 地域防災力の強化について （1）災害時要配慮者に対する支援体制と個別避難計画の進捗について問う。 （2）防災無線の状況および指定避難所や防災拠点の整備状況について、今後の取り組み方を問う。 3. 学校施設の長寿命化と教育現場の問題について （1）学校施設の長寿命化計画と今後の対応について問う。 （2）少子化を踏まえた小中一貫校の導入の可能性また、学校校務の効率化や GIGA スクール構想でのデジタル化を含む教育の ICT 化の効果と今後の課題について問う。	町長 町長 町長 教育長

令和 7 年大山崎町議会第 3 回定例会一般質問（④－1／1）

質 問 者	山 中 一 成（大山崎クラブ）
質 問 事 項	答弁を求める者
1. 決算について （1）財政について 令和 6 年度決算に関し、今後懸念される財政運営上の課題について伺う。特に、歳入歳出の構造的課題や基金の取り崩し見通し、将来負担への対応について町の認識を問う。 （2）保育所について 町立保育所 3 所、民間保育所 1 所、民間小規模保育 2 所のそれぞれの事業運営状況について伺う。 あわせて、時間外保育の実施状況、0 歳児から 5 歳児までの各年齢ごとの収容人数と実際の利用状況を確認し、今後の保育需要への対応方針を問う。 （3）学校給食について 令和 6 年度決算における給食事業の収支状況を踏まえ、令和 8 年度に向けた政府の小学校給食無償化の動きに対する町の対応方針を伺う。また、食の安全確保、地産地消の推進についての考えを問う。	町長 町長 教育長

令和7年大山崎町議会第3回定例会一般質問（⑤-1/1）

質 問 者	島 一 嘉（ 安 心 ）
質 問 事 項	答弁を求める者
1. 大山崎町各会計歳入歳出決算について 決算認定の目的は、住民の税金をどのように活用したかの検証と、その内容に基づき次の予算作成に反映させるものである。 そこで、税収の推移、財政調整基金の推移から財政の今後の見通しをどのように考えるか。 2. 令和8年度予算について （1） 令和7年度大山崎町一般会計予算において、①中学校給食無償化、②鳥居前住宅の通学路新設、③フィリピン渡航費用、について修正したが、町長は6月議会で令和8年度予算にこの3件は再度提出すると宣言された。 この3件について、過去に議会から投げかけた懸念事項があるが、どのように認識されているのか、そして、どのように対処するのか。 （2） 道路整備を求める声に対しどのように対処するのか。 （3） 米不足問題に対し、町として水利ポンプの電気代補助による稲作支援策が考えられるが、町としてどのように対処するのか。	町長 町長

令和 7 年大山崎町議会第 3 回定例会一般質問 (⑥-1/2)

質 問 者	北 村 吉 史(大山崎が好き!!(大好きの会))
質 問 事 項	答弁を求める者
1. 本町における児童・生徒の不登校対策について (1) 夏休みが明け 2 学期が始まりましたが、この時期に不登校が急激に増加する傾向にあります。不登校の要因は様々だと思いますが、本町における対策は如何か。 (2) 保護者の方から、夏休み最後の週末に工作の宿題を親が主体として作成したと伺った。いかにも大人が作った工作の宿題を学校としてはどのように評価しているのか？ (3) 児童・生徒の主体性に任せる宿題・課題のあり方は考えられないのか？ 2. 防災対策について 今年は、例年にもまして猛暑が続き猛暑日の連続記録が更新される勢いにあります。(8 月 25 日時点において) そのような中で線状降水帯やスポット的に集中するゲリラ豪雨がありますが、本町の対策を確認します。 (1) 時間帯降水量は何mmまで耐えられるのか？ (2) 各排水機場の処理能力と自然放流の違いを明確に。 (3) 8 月 25 日夕方 4 時過ぎに京都市中京区で発生したゲリラ豪雨は時間帯降雨量が 102.6 mmにも達し、観測史上 1 位を記録した。 本町は急峻な天王山と住宅地、河川を含む準工業地帯が 3 分の 1 ずつある特殊な地形である。同じゲリラ豪雨が発生した場合の想定と対策はされているのか？	教育長 町長

令和 7 年大山崎町議会第 3 回定例会一般質問 (⑥-2/2)

質 問 者	北 村 吉 史(大山崎が好き!!(大好き会))
質 問 事 項	答弁を求める者
3. 財政状況について (1) 4 指標を見る限りは問題が無いように見えるが、前川町長就任以来、約 5 億円の町発行の起債が増え、毎年の起債償還額が限りなく増えている。現状をどのように分析しているのか？ (2) 現状の事業を進めた場合の 5 年先、10 年先、20 年先の財政ビジョンを示してください。	町長

令和 7 年大山崎町議会第 3 回定例会一般質問（⑦－1／2）

質 問 者	朝 子 直 美（日本共産党議員団）
質 問 事 項	答弁を求める者
1. 教育費の負担軽減について （１）物価高騰による家計への影響を考慮し、就学援助の認定基準額の引き上げならびに、支給額の増額を求めるがいかがか。 （２）めがねやコンタクトレンズの購入費用を就学援助の対象としている自治体がある。本町でも取り入れてはいかがか。 （３）就学援助の申請を行いやすくするため、ＬＩＮＥ申請を取り入れることを求めるがいかがか。 （４）６月 25 日付の文科省通知「学校における補助教材及び学用品等に係る保護者等の負担軽減について」では、保護者負担で購入している教材を学校の備品とすることで、保護者負担を軽減することを推奨している。本町でも取り入れることを求めるがいかがか。 （５）高校等への進学が決定した中学 3 年生に対して「入学準備支援金」を支給する新たな施策を創設してはどうか。 2. 孤立出産の防止について （１）孤立出産につながる「意図しない妊娠」を防ぐためには、セクシャル・リプロダクティブ・ヘルス/ライツ（ＳＲＨＲ）の理念に基づく「性教育」が重要だと考える。他自治体での先進事例にも学び、民間団体や専門家の協力を得て、取り組むことを求めるがいかがか。 （２）「意図しない妊娠」を誰にも相談できず、孤立する妊婦をなくす	町長 教育長 町長 教育長

令和 7 年大山崎町議会第 3 回定例会一般質問（⑦－2／2）

質 問 者	朝 子 直 美（日本共産党議員団）
質 問 事 項	答弁を求める者
ため、京都府が 7 月より「きょうと妊娠 S O S」事業を始めた。 中学生等にも相談窓口を周知することが大切だと考えるがいかが か。	

令和7年大山崎町議会第3回定例会一般質問 (⑧-1/1)

質 問 者	堀 内 古 比 呂（日本共産党議員団）
質 問 事 項	答弁を求める者
1. 「指定ごみ袋制度」について （１）指定ごみ袋の利用が進んでいないと考える。町として、その原因がどこにあると考えているのかを問う。 （２）指定ごみ袋の導入の際、「価格は市販のごみ袋と同程度になるようにする」としていたが、実態は指定ごみ袋の方が高くなっている。何か対策は考えているか。 （３）住民から「指定ごみ袋の完全実施は、ごみ有料化への布石では」と心配する声がある。町の見解を問う。	町長
2. 住民への情報発信について （１）町公式ＬＩＮＥのさらなる活用について、町としてどのように考えているか。 （２）行政として把握する様々な情報がある。「住民に町公式ＬＩＮＥで知らせる情報の取捨選択」の判断基準は、どのようになっているか。 （３）住民に必要な情報を迅速かつ的確に伝えるため、体制の強化が必要と考えるがいかがか。	町長

令和7年大山崎町議会第3回定例会一般質問（㊟-1/1）

質 問 者	徳 本 修 司（れんごう大山崎）
質 問 事 項	答弁を求める者
1. 本町のDX（デジタルトランスフォーメーション）について （1）京都デジタル人材シェアリング事業を活用され、DX促進に向けて取り組まれてきたが、1年間の総括として上手く進んだところ、上手く進まなかったところはなにか。 （2）本町職員のデジタル人材育成の取り組みは促進しているのか。 （3）デジタルデバイトへの対策はどの様に考えているのか。 2. 本町の防災について （1）本町の最大想定避難者数に対して最大収容者数は不足しているが今後の対応を問う。 （2）避難所に於いてのトイレの準備をしているが、十分との考えか。 3. 指定ごみ袋の完全実施について （1）今年12月から完全実施となるが、試行開始から完全実施に至るまでの経緯を問う。 （2）完全実施以降、どのような問題が発生すると想定されているのか。 また、その対策をどのように考えているのか。	町長 町長 町長

令和 7 年大山崎町議会第 3 回定例会一般質問（⑩－1／1）

質 問 者	辻 真理子（日本共産党議員団）
質 問 事 項	答弁を求める者
1. 酷暑対策について 今年の夏は例年以上の厳しい暑さが続き、熱中症警戒アラートが発出されている。議員団は 8 月 1 日に子どもを酷暑から守る緊急対策の申し入れを行った。 (1) 中学校体育館のエアコン設置進捗状況はいかがか。稼働可能になるのはいつからか。 (2) 両小学校体育館へのエアコン設置について、来年度に設置可能となるよう進めるべきと考えるがいかがか。 (3) 登下校時の携行品削減で子ども達の負担軽減を検討してはいかがか。 (4) 中学校においては、夏休み中も部活動や学習等で登下校する生徒も多く、登下校中の熱中症リスクを軽減するため、自転車での登下校を選択出来るよう検討してはいかがか。 (5) 熱中症対策に必要な備品等について、学校や保育所、放課後児童クラブ等への聞き取りを行なう事を要望したが、この間の要望内容や既に実施された内容を問う。 2. 災害対策について (1) 京都府は災害備蓄の必要量を 1 日分から 3 日分に見直し、重点備蓄品目も追加した。本町の今後の対応を問う。 (2) 分散避難の観点からも車中泊での避難者も想定される。車中泊避難場所の検討が必要と考えるがいかがか。 (3) 令和 6 年 3 月議会で質問した、避難所でのトイレの確保の再検討について進捗を問う。	町長 教育長 町長

令和 7 年大山崎町議会第 3 回定例会一般質問 (⑪-1/2)

質 問 者	井 上 治 夫 (日本共産党議員団)
質 問 事 項	答弁を求める者
1. 自治体職員の中途退職が全国的に課題となっている。経験豊富な職員の減少は、住民の福祉向上に困難をもたらすと考え。町の対策を問う (1) 職員の担う仕事が増えている。正規職員を増やすことを求める。 (2) 職員の超過勤務を減らし、年休・育休などがとりやすい環境整備を求める。 (3) 会計年度任用職員の労働条件のいっそうの改善を求める。	町長
2. 児童福祉充実の役割を果たす「こども家庭センター」の設置の予定を問う (1) 不登校・虐待・発達に課題を持つ子どもが大きく増えている。子ども・子育て支援施策をすすめる職員を増やすことを求める。 (2) 「自然豊かな子育てのまち」を推進するために、京都府内の 19 自治体で設置されている「こども家庭センター」の設置を求める。	町長
3. 町の水道における PFAS 汚染の現状と今後の対策を問う (1) 災害時に優位性があり、夏に冷たい地下水を守ることが必要と考える。乙訓では PFAS 汚染により給水を止めた井戸が出ているが、大山崎町の現状を問う。 (2) PFAS に関する検査の回数を増やし、原因の調査をすすめるとと	町長

令和7年大山崎町議会第3回定例会一般質問（⑪-2/2）

質 問 者	井 上 治 夫（日本共産党議員団）
質 問 事 項	答弁を求める者
もに、住民に対して PFOA と PFOS の値を広報やホームページなどで知らせることを求める。 4. 町財政の現状と今後について問う （１）町財政は中長期財政計画作成時と比較してどうなっているか。 （２）前川町長就任時と比べて、一般会計の基金残高が大きく増えている。基金を活用して「自然豊かな子育てのまち」「いつまでも住み続けられるまち」へ積極的に取り組むことを求める。	町長